

※LANSCOPE エンドポイントマネージャー オンプレミス版のサポート対象は、Windows版のみです。

## 1 セットアップの流れ(スマートデバイス向け)

### インストールの流れ

本製品が提供するフィルタリングサービスをスマートデバイスに導入するときの流れについて説明します。作業の詳細については、管理者マニュアルをお読みください。

オンラインインストール用URL (Android/iOS 用) を通知する  
→ユーザにインストール用のURL を通知します。  
アカウント名を付加したURL を通知すると、アカウント名を指定できます。



管理画面にアカウント名が登録されます  
→「2-3. ユーザを管理する」(マニュアル37 ページ)

クライアント証明書が必要とするサイトを利用する場合は、インストール完了後、Safeブラウザにクライアント証明書を登録してください。  
→ 「5 クライアント証明書の利用について」(本マニュアル)

1

オンラインインストールの場合には、Safariより「オンラインインストール Android/iOS用」URLへアクセスして手順2へ進みます。QRコードでのインストールの場合には事前にAppStoreよりSafeブラウザをインストールし、手順6へ進みます。

2



セットアップページ表示後、「App Store」をタップしてください。

3



入手アイコンをタップし、続けて「インストール」をタップしてください。

4



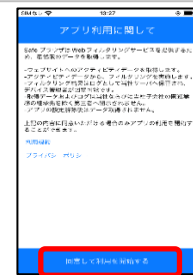
インストール完了後Safariをタップしセットアップページを表示してください。

5



「セットアップを開始する」をタップしてください。

6

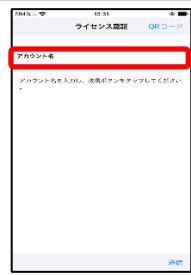


アプリ起動後、利用規約およびプライバシーポリシーをご確認のうえ、「同意して利用を開始する」をタップしてください。

7

利用規約を確認後、オンラインインストールを利用する場合は手順8に進んでください。QRコードを利用する場合は手順9に進んでください。

8



「アカウント名」※1を入力し「送信」をタップして手順11に進んでください。

9



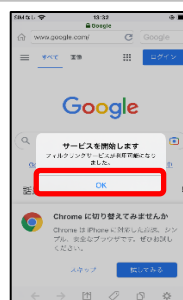
「QRコード」をタップしてカメラを起動し、QRキーを読み取ってください。

10



「アカウント名」※1を入力し「送信」をタップしてください。

11



「OK」をタップしてください。

12



セットアップは以上で終了です。

※1

- ・アカウント名にはハイフンおよびアンダーバー以外の半角記号は使用できません。また入力可能な文字数は20文字までです。
- ・アカウント名は「セットアップページ」URLの最後へ事前入力することでセットアップ時の入力を省くことができます。

例：https://is-cats01.netstar-inc.com/setup?<中略>aName=<アカウント名>

- ・Safeブラウザよりセットアップページを開いた場合は、一旦Safeブラウザを閉じて、改めてSafariから「オンラインインストール Android/iOS用」URLへアクセスした上で、手順2から進めてください。

## 準備するもの

## ・アンインストールパスワード

「LANSCOPE エンドポイントマネージャー Webフィルタリング管理画面」にて作成された「アンインストールパスワード」を控えてください。

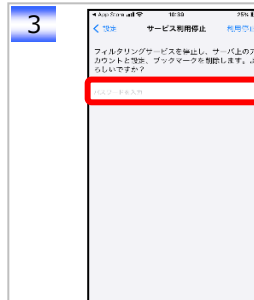
アンインストールパスワードは「LANSCOPE エンドポイントマネージャー Webフィルタリング管理画面」にてアンインストールパスワードが「必要」と設定されたクライアントのアンインストール時に必要となります。



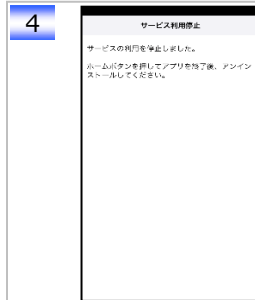
Safeブラウザを開き、右下にある設定ボタンをタップしてください。



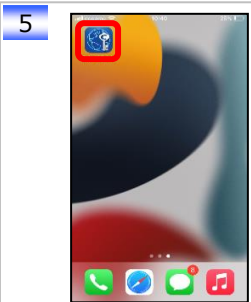
設定画面最下部にある「サービス利用停止」をタップしてください。



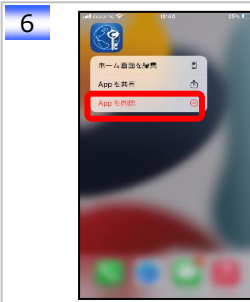
アンインストールパスワードを入力し「利用停止」をタップしてください。※1



利用停止は以上で終了です。



Home画面へ戻りSafeブラウザアイコンを長押ししてください。



「Appを削除」をタップしてください。



「Appを削除」ボタンをタップしますとアンインストールは終了です。

1～4の手順を省略した場合は、管理画面のアカウント情報は自動的に削除されません。

※1

「LANSCOPE エンドポイントマネージャー Webフィルタリング管理画面」にてアンインストールパスワードが「不要」に設定されたクライアントでは、本ダイアログは表示されません。

## 4 iOS制限設定

### 「LANSCOPE エンドポイントマネージャー クラウド版」の利用に関する注意

Safariの利用を制限すると、LANSCOPE Client をインストールできません。先にLANSCOPE Client をインストールしてください。  
既にSafe ブラウザをインストール済の場合は、一時的に Safari の制限を解除し、LANSCOPE Client をインストールしてください。

1 

Home画面で「設定」をタップしてください。

2 

「スクリーンタイム」をタップしてください。

3 

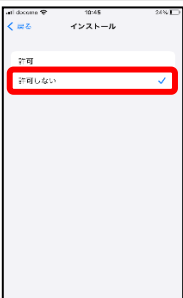
「コンテンツとプライバシーの制限」をタップしてください。

4 

「iTunesおよびApp Storeでの購入」をタップしてください。

5 

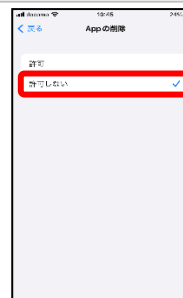
「インストール」をタップしてください。

6 


「許可しない」に設定してください。その後、「戻る」をタップしてください。

7 

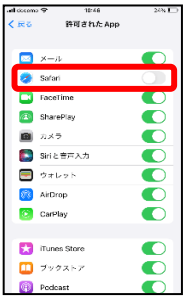
「Appの削除」をタップしてください。

8 

「許可しない」に設定してください。その後、「戻る」をタップしてください。

9 

手順4と同様の画面を開いてください。「許可されたApp」をタップしてください。

10 

「Safari」をOFFにしてください。

## 5 クライアント証明書の利用について

Safeブラウザでクライアント証明書を利用する場合、「クライアント証明書」画面で証明書の確認、登録・削除をおこないます。

### ■「クライアント証明書」画面の表示

1



Safeブラウザを開き、右下にある設定ボタンをタップしてください。

2



設定画面下部にある「クライアント証明書」をタップしてください。


3



「クライアント証明書」画面が表示されます。


### ■クライアント証明書の登録

1




「クライアント証明書」画面の「クライアント証明書を登録...」をタップしてください。

2



クライアント証明書のURLを入力し、「登録」をタップしてください。

3




クライアント証明書のパスワードを入力し、「OK」をタップしてください。

- クライアント証明書は、あらかじめHTTP(S)でアクセスできる場所にアップロードされている必要があります。また、ログインや認証が必要なサイトにクライアント証明書がアップロードされている場合は、ログインや認証を行いアクセスができるようにする必要があります。
- クライアント証明書が配信されている場合は、「一覧から登録」をタップし、登録する証明書をタップしてパスワードを入力することでも登録できます。
- クライアント証明書のパスワードについては、システムの管理者に確認してください。
- Safeブラウザで、「\*.pfx」または「\*.p12」ファイルを開くことでも、クライアント証明書の登録ができます。手順2の画面が表示されるので、「登録」をタップしてください。

### ■クライアント証明書の削除

1



「クライアント証明書」画面で「編集」をタップしてください。

2



削除するアカウント証明書をタップし、「削除」をタップしてください。

## ■クライアント証明書の利用

1



証明書が必要なサイトにアクセスすると、利用可能な証明書の一覧が表示されます。

2



一覧から利用する証明書をタップしてください。

- 一覧に表示されるのは、基本的にそのサイトから発行されたクライアント証明書のみです。